

公 表 日
平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度大分川・大野川洪水予測システム改良業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分河川国道事務所長 今田 一典 大分県大分市西大道1丁目1番71号
契約年月日	平成29年11月22日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	17,701,200円(税込み)
予定価格	17,701,200円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	大分県大分市西大道1丁目1番71号
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年11月23日
履行期間(至)	平成30年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度大分川・大野川洪水予測システム改良業務
2. 履行場所 大分県大分市西大道1丁目1番71号
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル
会社名：株式会社 建設技術研究所九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、大分川及び大野川の洪水予測精度向上を目的に、現在運用中の「大分川・大野川洪水予測システム」に、新たに大分川ダムの調節量とCバンドMPレーダ・XバンドMPレーダ合成雨量データを取り込むためのシステム改良を行うものである。また、機能追加に伴うサーバの更新及び調整を行う。

- 2) 業務の内容

洪水予測システムの精度検証、洪水予測モデルの改良、洪水予測システムの改良、システムの総合試験調整、サーバ更新・調整

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における「重要事項の指摘及び有益な代替え案」が記載されていること、及び特定テーマの「大分川及び大野川水系の流域特性を踏まえた分布型流出モデルによる洪水予測の留意点について」について総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分河川国道事務所 調査第一課長